

平成 25 年 6 月 26 日に大阪府福祉部子ども室に出向き、集まった病児保育施設拡充のための署名 2 万 359 筆を手渡すとともに下記の項目について要望し、意見交換を行いました。

### 病児保育施設拡充の要望

平成 25 年 6 月 26 日

- 1) 人口 10 万人に 1 施設設置
- 2) 現在設置されている施設への補助金増額
  - ① 現在は医師の人件費は計算されていない。  
(病児保育において病後児保育より高額となっており医師管理料とされているが、  
100 万円/年 程度)
  - ② 利用実績による委託料加算では、600 人以下では大変条件が悪い  
利用児童 1 人あたり 2 万円で運営できるよう補助金増額をお願いしたい。
- 3) 病児保育にかかわる場所  
利用児童 1 人あたり 1.98 m<sup>2</sup>、および隔離室用にもスペースが必要であるため、  
大阪市内のように土地単価が高額の場所については、場所の提供をしてほしい。
- 4) 体調不良児対応型の設置  
全園に看護師を配置し体調が悪化したときの対応をよくすることが必要である。
- 5) 公立病児保育施設の設置  
本来市町村の事業であるので、公立の病児保育施設を設置していくことが必要であり、  
また、地域包括育児ステーションとしても活用できるように要望する。

一般社団法人大阪府女医会  
会長 丸山 優子

